



84112-XNA -KOSO S660 REAR WING

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開封後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

【適合車種】 S 6 6 0 D B A - J W 5

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

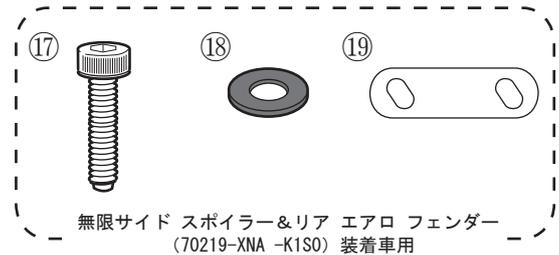
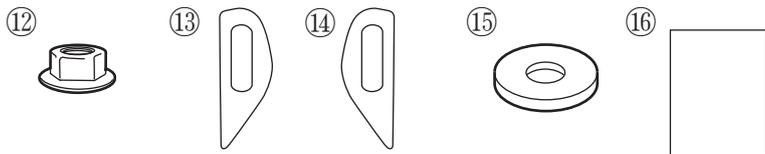
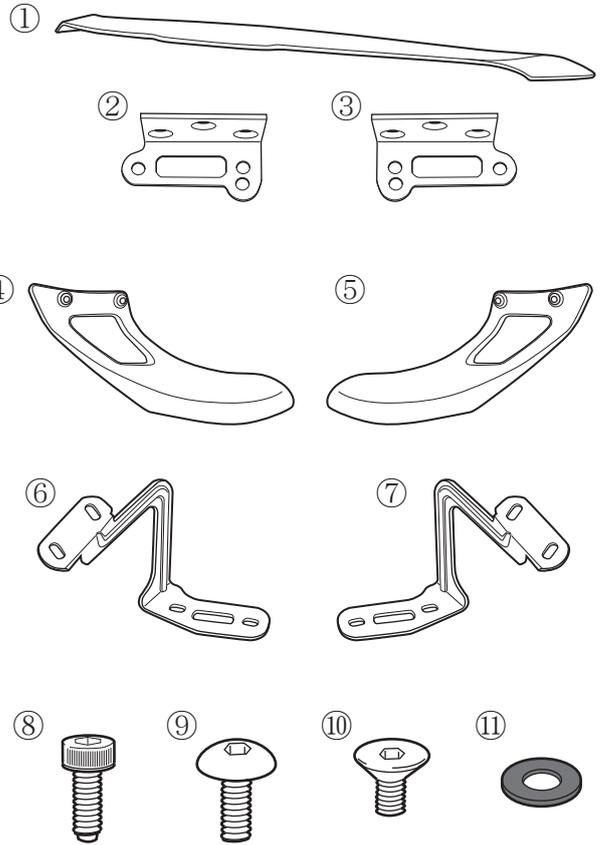
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. リア ウイングが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア ウイングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア ウイング	1
②	ウイング ブラケット R	1
③	ウイング ブラケット L	1
④	ウイング ステア R	1
⑤	ウイング ステア L	1
⑥	ウイング ステア ブラケット R	1
⑦	ウイング ステア ブラケット L	1
⑧	キャップボルト a 1.6mm	8
⑨	ボタンボルト	4
⑩	皿ボルト	6
⑪	ワッシャー a t=1.6mm	12
⑫	フランジナット	4
⑬	両面テープ R	1
⑭	両面テープ L	1
⑮	カラー	4
⑯	型紙	1
⑰	キャップボルト b 1.8mm	4
⑱	ワッシャー b t=1.0mm	4
⑲	シム	2



【必要工具】

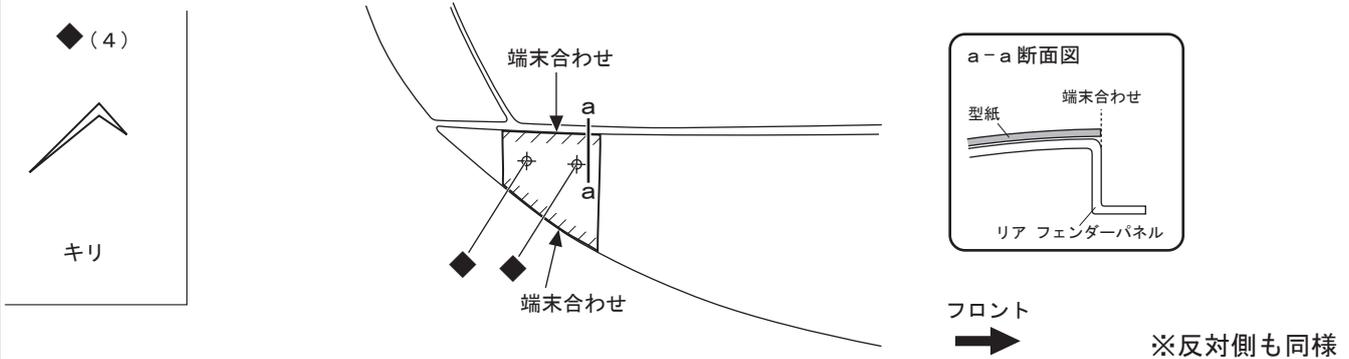
- ・六角レンチ
- ・キリ
- ・ドリルφ3、φ6.5
- ・トルクレンチ
- ・ハサミ
- ・スパナ 10mm
- ・マスキングテープ
- ・ウエス
- ・イソプロピルアルコール
- ・タッチアップペイント

I. 取付準備

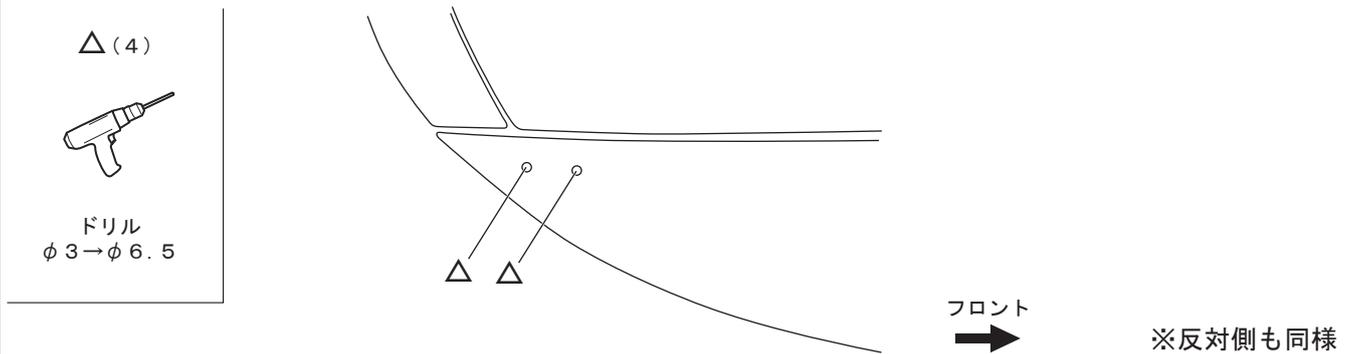
- 《注意》・リア ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様に行うこと。
 ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること

①車両からリア バンパー、左右リア コンビネーション ライトを取り外す。
 (サービスマニュアル参照)

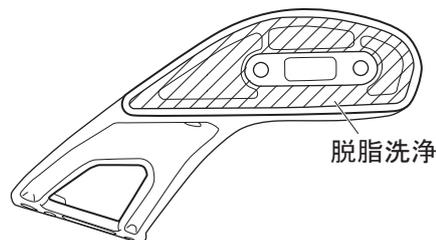
②型紙を使用し、リア フェンダーパネル後方上面に穴位置をキリでマーキングする。



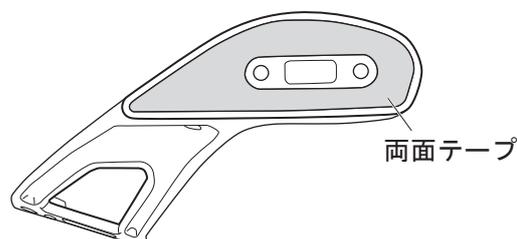
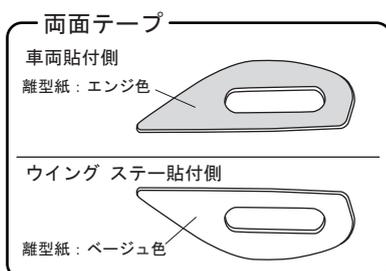
③型紙を剥がしてマーキング位置にφ6.5の穴を片側2ヶ所あける。
 穴あけ加工後は意匠面に傷が付かないようにバリを取り、穴端部をタッチアップする。



④ウイング ステアの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



⑤ウイング ステアの脚部取り付け面に両面テープを貼り付ける。
 ※ベージュ色の離型紙を剥がして貼り付ける。



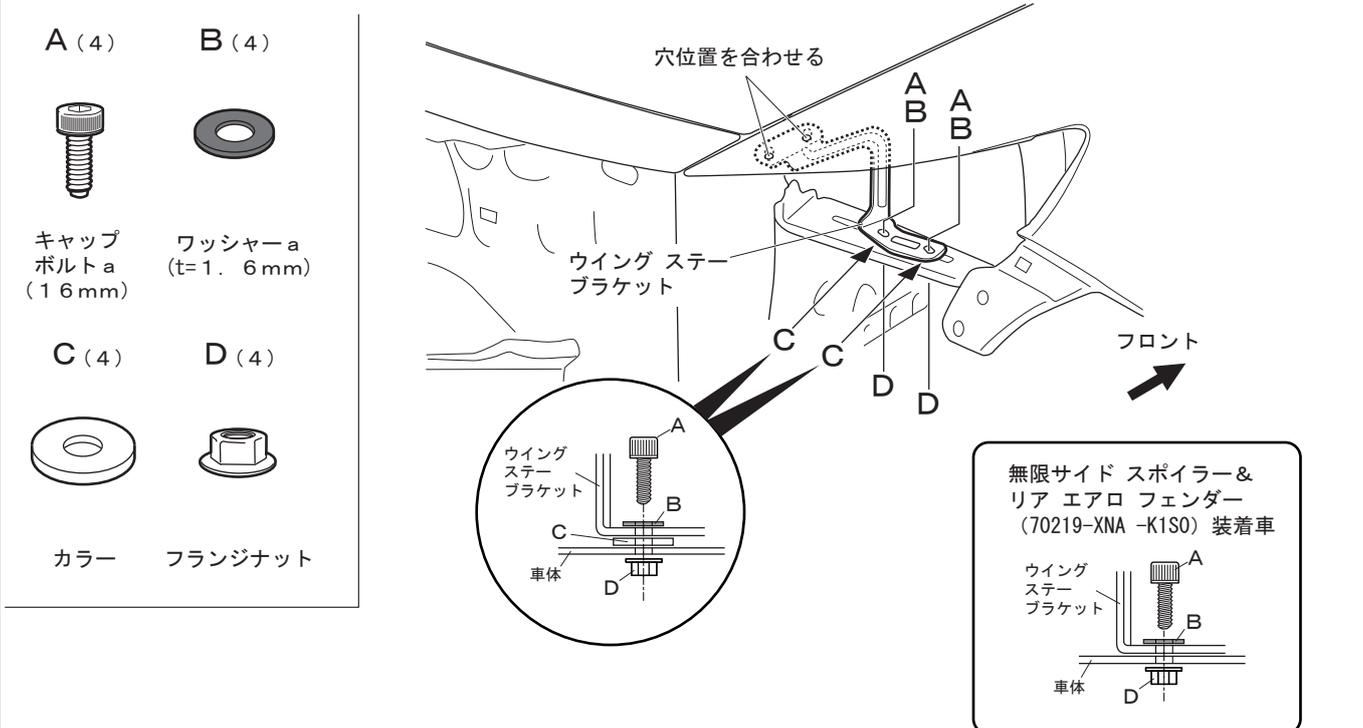
II. リア ウイングの取付

《注意》・リア ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

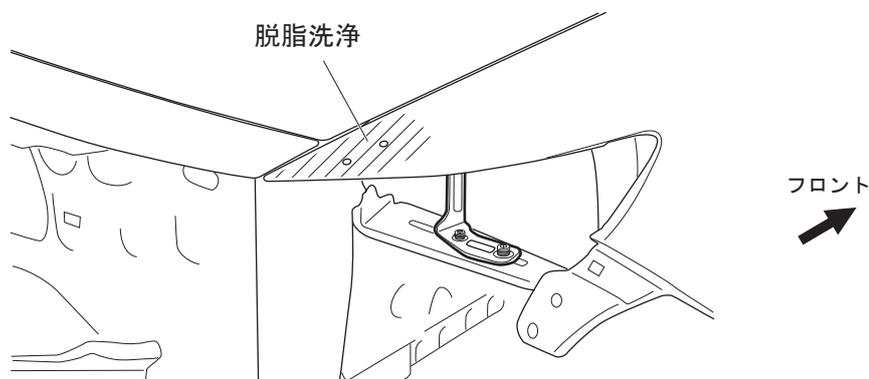
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること

①下図位置にウイングステー ブラケットを仮合わせしてキャップボルト a (A)、ワッシャー a (B)、カラー (C)、フランジナット (D) を仮締めする。

※無限サイド スポイラー&リア エアロ フェンダー (70219-XNA -K1S0) 装着車は、カラー (C) は使用しない。

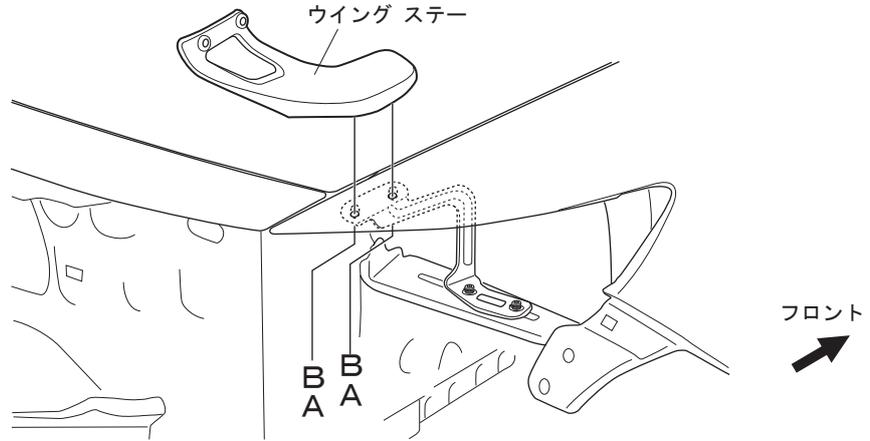
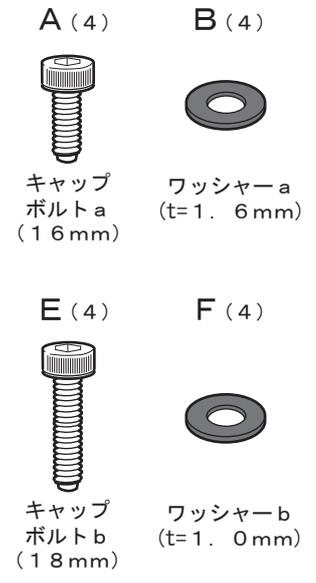


②車両の下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



③ウイング ステア脚部裏側の両面テープの離型紙（エンジ色）を剥がして穴位置を合わせながら、キャップボルト a（A）、ワッシャー a（B）を仮締めする。

※無限サイド スポイラー&リア エアロ フェンダー（70219-XNA -K1S0）装着車は、隙間調整が必要な場合は下図位置にシムを取り付けてキャップボルト b（E）、ワッシャー b（F）を使用する。



無限サイド スポイラー&リア エアロ フェンダー（70219-XNA -K1S0）装着車

シム

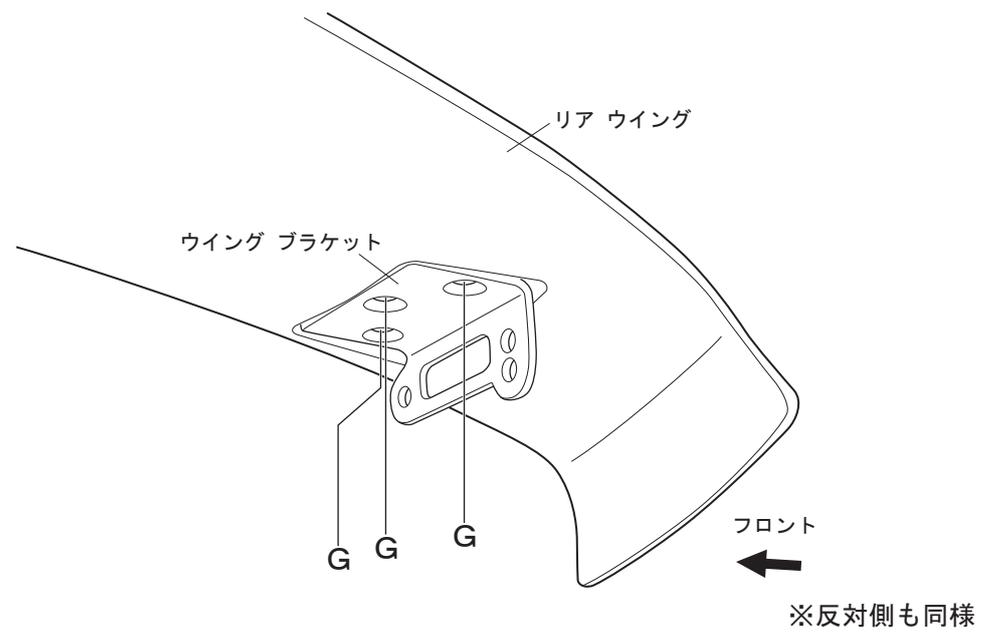
※シムはウイング ステア ブラケットとリア エアロ フェンダーとの隙間調整が必要な場合に使用する。
また、キャップボルト a（A）の噛み込みが浅い場合は、キャップボルト b（E）を使用し、必要に応じてワッシャー b（F）で噛み込みの調整をする。

※反対側も同様

④リア ウィングにウイング ブラケットを皿ボルト（G）で取り付ける。



皿ボルト（G）
締め付けトルク
5 N.m
(0.5kgf.m)



⑤リア ウィングを車両に仮合せしてボタンボルト (H)、ワッシャー a (B) でウイングステーに仮止めする。

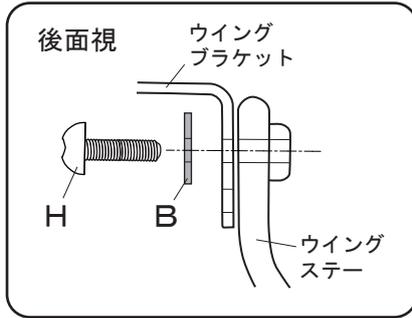
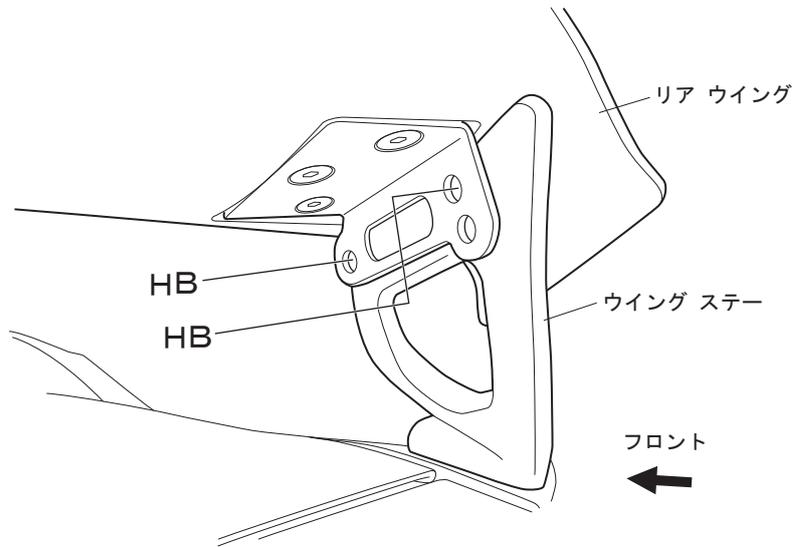
H (4)

B (4)



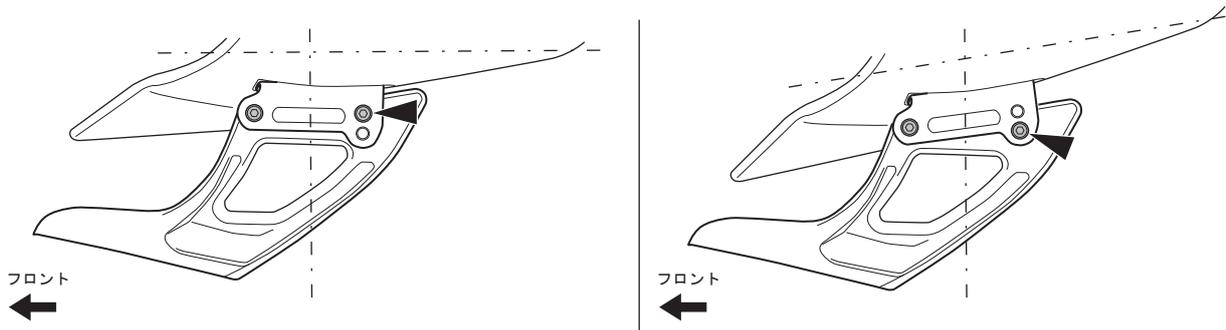
ボタンボルト

ワッシャー a
(t=1.6mm)



※反対側も同様

リア ウィングの角度調整する場合は、後側のボタンボルト、ワッシャー a の取り付け位置で変更する。



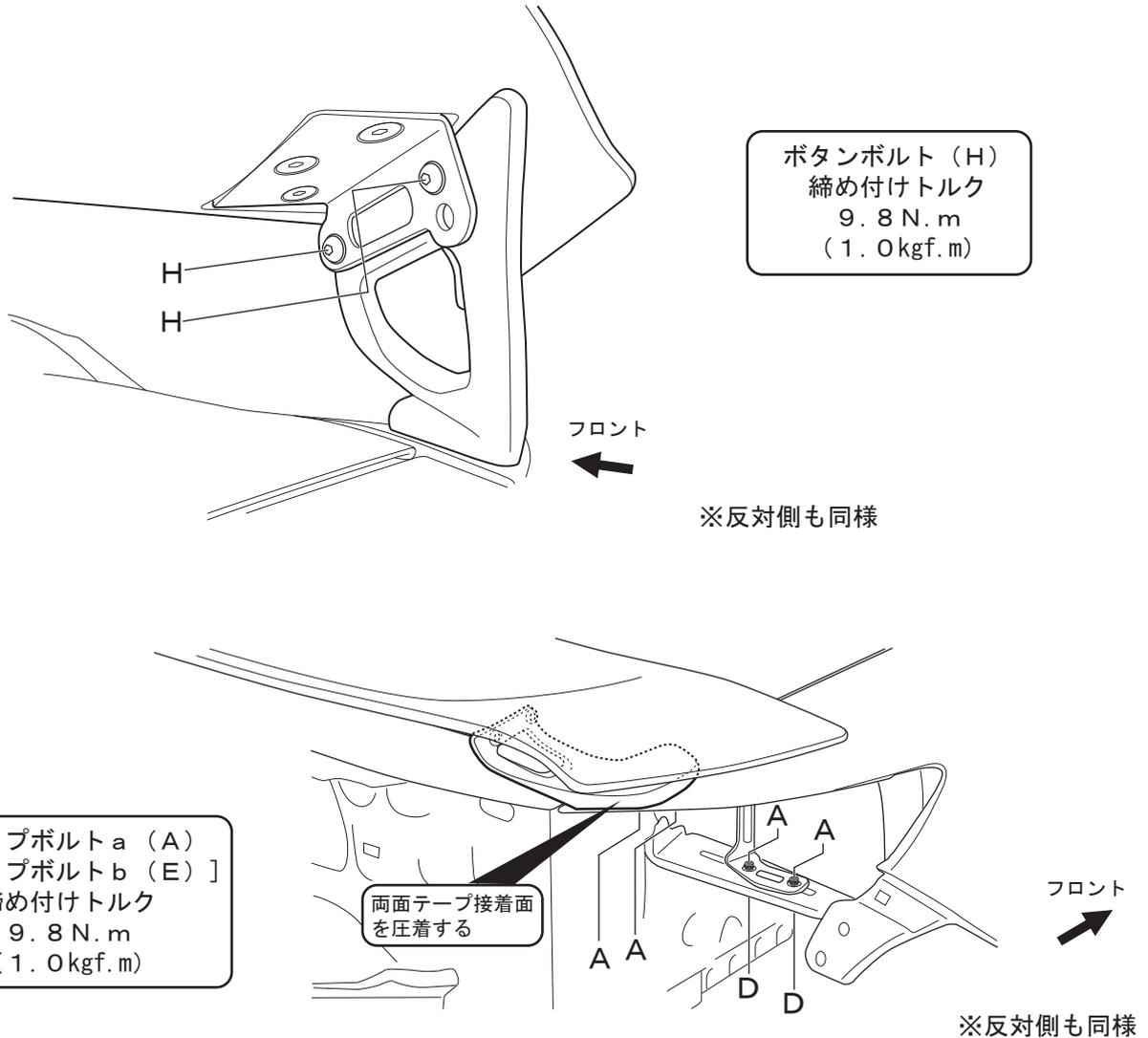
ボタンボルト (H)
締め付けトルク
9.8 N.m
(1.0kgf.m)

注意

角度変更を行った場合は、必ず
指定トルクで本締めすること。

※反対側も同様

- ⑥各取付け部の隙間を確認しながらボタンボルト (H)、上側のキャップボルト a (A) [または、キャップボルト b (E)]、下側のキャップボルト a (A)、フランジナット (D) を本締めし、ウイングステーの両面テープを圧着する。



注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

- ⑦リア ウイングの取付状態が完全か確認する。

- ⑧左右リア コンビネーション ライト、リア バンパーを取り付けて元の状態に戻し、取付状態が完全か確認する。(サービスマニュアル参照)

注意

リア コンビネーション ライト取り付けの際は、ウイングステー ブラケットにライト ハーネスが干渉したり絡み付いたりしない様、注意しながら作業してください。

84112-XNA -KOSO リア ウイング穴あけ用型紙

〈注意〉型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。

